

事務局ニュース

2020年 第3号
発行：2020年3月9日



活動報告

2月1日2日(土・日) 第40回全国中学生
スピードスケート大会に出展 会場：長野市エムウエーブ
準備を含めて3日間の会場は、大会運営関係者の皆様の万全な準備
と運営で素晴らしいものでした。ユニセフのお知らせと募金活動は
全国から集う中学生たちから熱いエネルギーをもらい、楽しくでき
ました。



2月13日(木)
コープぎふ2019年度第2回ユニセフ交流会に参加
しました。

コープぎふでは毎年ユニセフハンド・イン・ハンド募金活動
とお正月のカレンダー募金に取り組んでいます。
各エリアで取り組んだ活動の交流を行いました。県協会から
は募金活動に活かしていただけるよう「ユニセフ手帳」の活
用方法やDVDの紹介をしました。



2月28日(金)
第2回ボランティア学習会を開催しました。

参加者は、「テーマ」「対象者」「所要時間」を設定し、それぞれが考えた
出前授業を発表しました。お互いに刺激となり、とても勉強になりました。
少しずつみんなスキルアップしていきましょう。



新型コロナウイルスとユニセフ

新型コロナウイルス感染拡大予防には、手洗いの徹底がと
ても重要といわれています。

ユニセフは子どもたちを感染症から守るために、せっけん
を使った正しい手洗いなどの衛生習慣を広める活動をず
っとすすめています。今、その大切さが身に染みてわかりま
す。【右：世界手洗いの日キャンペーン・手洗いポスター】

ユニセフとWHO(世界保健機関)は国連中央緊急対応基金
(CERF)から1,500万ドルの助成金の拠出をうけて、ウイル
ス感染拡大の監視、症例の調査、国立研究所の運営をおこ
なっています。

ユニセフは、リスクコミュニケーションを通じて影響を受
ける国々のコミュニティで予防措置を主導し、学校や診
療所に衛生キッドを配布し、アウトブレイク(大流行)の影
響を監視して、ケア、教育、社会サービスの継続をサポート
しています。 【日本ユニセフ協会HPから抜粋】



資料：日本ユニセフ協会HPより

新型コロナウイルスの影響により3月予定していた出前授業・イベント参加はすべて中止となりました。
4月以降の活動については未定です。